

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号 3-1・3-2・ 局・課名： 教育委員会事務局・放課後子ども支援課

事業名	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
放課後児童対策事業(のびのびルーム)		1,171,575	1,229,869	1,495,140	
<p>【目的】</p> <p>国の放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)として、本市で実施している「のびのびルーム事業」は、小学校に就学している留守家庭児童の放課後における健全な育成及び安全に過ごせる環境を整備し、これにより保護者が安心して就労できる環境を作り、子育て支援を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>放課後等における児童の健全育成と子育て支援を図るため、小学校の余裕教室等を活用して、児童の安全確保を図り、主に集団による遊び・スポーツ活動等を行い、自主性・社会性・協調性を養う。 [利用学年] 1年生～6年生(放課後ルーム実施校は1年生～3年生) [実施校数] 72校(堺っ子くらぶ実施校を除く) [開設時間] 平日は放課後～午後6時30分[希望者は午後7時] 土曜日・長期休業中午前8時～午後6時30分[希望者は午後7時] [負担金] 月額8,000円・時間延長分月額別途1,000円 減額免除制度あり(保険代・おやつ代別途徴収)</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開設日数の変更 夏期(盆)閉室日数 5日→0日 冬期(年末年始)閉室日数 9日→6日 ○指導員配置基準の見直し 指導員配置数を利用児童45人に対し2人→利用児童40人に対し2人へ変更 ○待機児童解消対策として、ルーム隣接利用時の児童の安全確保 ○民間放課後児童クラブに対し補助を行い、安定的な運営につなげることで、待機児童解消対策とする 	債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)		
	主な要求内容		(単位:千円)		
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
	委託料	1,220,244	1,405,884	放課後児童対策事業管理運営業務 (1,403,944千円) 放課後児童クラブ送迎支援(1,940千円)	
	修繕料	1,382	1,873	負担金収納システム機器保守、空調機保守点検業務	
	手数料	2,160	2,484	ルーム整備修繕料	
	備品購入費	714	1,208	負担金口座振替手数料、口座振替伝送化に伴う手数料	
	補助金	1,753	2,196	空気環境調査業務等	
	その他	0	5,000	冷蔵庫・ロッカー等購入費	
	合計	0	71,596	民設放課後児童クラブに対する補助	
合計	3,616	4,899	印刷製本費、通信運搬費、緊急メール配信システム使用料等		
合計	1,229,869	1,495,140			
スケジュール(経過及び今後展開)					
<p>【経過(～28年度)】</p> <p>平成9年度から事業実施 継続実施ののびのびルーム65校に、美原ののびのびルーム(旧 美原児童会)6校、上神谷ののびのびルーム(旧 上神谷小学校放課後ルーム)を加えた72校で実施。</p>		<p>【29年度】</p> <p>72校で実施</p>		<p>【今後予定(30年度～)】</p> <p>放課後児童クラブについては「のびのびルーム」に事業集約し、施設整備を進め受入れ児童の拡大を図り、待機解消につなげる。</p>	
その他 特記事項					
<p>みんなの審査会対象外 関連事業 教育委員会事務局 放課後ルーム事業 教育委員会事務局 放課後子ども総合プラン事業</p>					

整理番号 : 38 - 2 - 0340